

# 大阪府市場だより

第353号 令和3年7月29日  
 発行 大阪府中央卸売市場協会（茨木市宮島 1-1-1 水産棟 3階）  
 連絡先 TEL:(072)636-3698 FAX:〃-3699 MAIL:office@fu-ichiba.jp  
 URL https://fu-ichiba.jp



## 常駐代表者会議

標記会議（山口秀雄議長）が7月15日に開催されましたが、その議事概要は次のとおりです。

### ■議題1（府の報告）

#### ①取扱高

市場全体は金額で約1億円・0.5%減、直接集荷は金額で約8.7億円・41.4%増（ただし、青果の昨年4月分は未集計）との報告があった。

#### ②活性化協議会の開催

詳細は4ページ

#### ③食品流通Cの名称使用問題

民営化後も府中央卸売市場の名称を付して施設のPR等を行うことは、景品表示法に抵触する可能性があるため、食品流通Cに是正を申し入れたこと、申し入れ後にホームページの表記等は修正されたが、テナントについては修正されていないため、名称の使用を控えるよう再度の申し入れを行ったとの報告があった。

### ■議題2（管理Cからの報告）

#### ①活性化事業

##### ○ハード整備等

水産セリ場床面改修工事が6月27日に完成。

##### ○ソフト事業

##### ・大学との連携

梅花女子大学のオーブンキャンパスが開催され、当市場と連携した産地のブースが設けられた。

##### ・産地との連携

7月16、18日、京阪百貨店住道店で「飛騨フェア」が開催された。

また、8月下旬から9月上旬頃に「徳島県の魚を飛騨高山で魅せる！」プロジェクトとして現地でフェアの開催を予定。

#### ②維持補修事業

詳細は次ページ  
 現在までに76件、予算の約半分の270万円を執行済み。

民営化した際の取り決めはどうだったのか、公正取引委員会に見解を確認してはどうか等の意見が出された。

今後、青果軒下通り1～4番柱間の北側舗装の修繕工事を予定。

### ③府依頼事業

冷蔵庫棟冷凍設備と水産仲卸A棟低圧共用幹線設備の改修を予定。

### ④こみ関連 ○不法投棄

6月は5件に止まっている。対策開始前に比べて96%減少。

次ページに続く



絵:「いか」山本美早紀(大阪北部中央青果(株))



府政学習会

府が「府政学習会 in 府中央卸売市場」を9月18日に開催します。昨年は新型コロナウイルスのため、3年ぶりの開催になるそうです。当日は、感染症予防対策を講じて、午前9時前から青果・水産の仲卸売場を見学し、生鮮食品流通の基幹的インフラとして発展している中央卸売市場ならではの雰囲気味わってもらいたいとのこと。募集人数は30人(一組4人以下)で8月10日まで受け付け、応募多数の場合は抽選になるとのこと。



©2014 大阪府もずやん

≫申し込み≫

<https://www.shinsei.pref.osaka.lg.jp/ers/input?tetudukiid=2020050007>

活性化協議会

7月26日に管理棟7階で標記会議が開催されました。

経営展望の進捗管理と評価(案)ということで、基本戦略に基づく行動計画の実施状況等が府より報告されました。

議長(小野雅之(摂南大学農学部教授))から「昨年は新型コロナウイルスの制約が多いなかで取組みを進めてくれた。総じてこの4年間で着実に計画を進めてくれていると評価したい。」との話があり、(案)が承認されました。



場内視察

7月27日に府財務部幹部による場内視察がありました。

今後、市場の再整備の議論が本格化することもあり、市場の現状・課題を把握されました。



新着図書案内

- ◆逆ソクラテス 伊坂幸太郎 著 集英社
- ◆マリーグレイブ①~⑤ 山地ひでのり著 小学館
- ◆草原の椅子 上・下 宮本輝 著 新潮文庫
- ◆春の夢 宮本輝 著 文春文庫



卸売業者取扱高(2021年6月)

卸売業者名	種類	数量(トン)	前年比%	金額(千円)	前年比%
大阪北部中央青果(株)	野菜	3,088	90.0	706,172	87.2
	果実	849	88.3	349,792	84.8
	小計	3,938	89.6	1,055,963	86.4
大果大阪青果(株)北部支社	野菜	6,430	100.0	1,392,978	89.8
	果実	2,774	114.7	1,066,624	104.9
	小計	9,203	104.0	2,459,602	95.8
青果計	野菜	9,518	96.5	2,099,150	88.9
	果実	3,623	107.2	1,416,416	99.1
	小計	13,141	99.2	3,515,565	92.8
卸売業者計		16,031	97.3	5,956,823	88.7

卸売業者名	種類	数量(トン)	前年比%	金額(千円)	前年比%
(株)うおいち北部	生鮮水産物	1,069	95.7	732,561	87.0
	冷凍水産物	121	83.7	141,266	90.4
	加工水産物	521	82.3	598,492	78.8
	冷凍食品	161	92.2	85,371	98.4
	小計	1,872	90.5	1,557,689	84.5
(株)大水北部支社	生鮮水産物	417	93.0	365,589	84.7
	冷凍水産物	59	67.1	64,367	79.7
	加工水産物	402	84.0	383,127	77.9
	冷凍食品	141	90.1	70,485	89.7
小計	1,019	87.0	883,569	81.6	
水産物計	生鮮水産物	1,486	94.9	1,098,151	86.2
	冷凍水産物	180	77.5	205,633	86.7
	加工水産物	923	83.0	981,619	78.5
	冷凍食品	301	91.2	155,856	94.2
	小計	2,890	89.2	2,441,258	83.4

た衛  
し検

「食品衛生監視票」と「HACCPに沿った衛生管理」

「食品衛生監視票」とは、どのようなものかご存じですか？

食品衛生監視票とは、

都道府県知事等によって任命された食品衛生監視員（食品衛生検査所や保健所の食品衛生業務担当職員等）が、食品等取扱施設の立入調査時に衛生管理状況について決められた要件を満たすか評価し、採点することで数値化したものです。

採点票と呼ばれることもあり、当検査所に発行を依頼されている事業者の方もおられるため、承知の方も多いかと思えます。

平成30年6月に食品衛生法が改正され、令和3年6月1日から原則として全ての食品等事業者は「HACCPに沿った衛生管理」を実施することになりました。

これに伴い、「食品衛生監視票」についても、一般的な衛生管理に

関する項目に加えてHACCPに沿った衛生管理の内容が含まれました。

食品衛生監視票に定められている項目の中でもこの項目は非常に大きなウエイトを占めています。そのため、HACCPに沿った衛生管理が不十分であった場合はおのずと点数が低くなってしまいます。

食品衛生監視票は取引業者から提出を求められることや各自治体における給食用物資納入業者の登録の際等にも活用されています。このため、点数が低いと取引業者からの印象が悪くなるばかりでなく、給食用物資納入業者の登録ができなくなる可能性があります。

しかし、HACCPに沿った衛生管理を適切に行うことができれば、このような問題が解消されるだけでなく、衛生管理の向上にもつなが

り一石二鳥です。HACCPに沿った衛生管理は決して難しいものではありません。しっかりと衛生管理に取り組み、食品衛生監視票とうまく付き合いましょう。

なお、食品衛生監視票の詳細については、厚生労働省のホームページ（<https://www.mhlw.go.jp/content/11130500/000760440.pdf>）をご確認いただくか、当検査所までお問い合わせください。



7月12日から8月22日までの「まん延防止等重点措置」に基づく要請（大阪府新型コロナウイルス対策本部会議で決定）

【府民の皆様】

- ・不要不急の外出は自粛すること！
- ・不要不急の都道府県間移動、特に緊急事態措置区域との往来は、極力控えること！
- ・感染対策が徹底されていない飲食店等の利用を自粛すること！

【経済界】

- ・在宅勤務（テレワーク）等による、出勤者数の7割減をめざすこと！
- ・職場に出勤する場合でも、時差出勤、自転車通勤等の人との接触を低減する取り組みを強力に推進すること！
- ・休憩室、喫煙所、更衣室などでマスクを外した会話を控えること！

引き続き、マスク着用、社会的距離の確保、手指の消毒等、より一層の感染拡大防止対策の徹底をお願いいたします!!

協会の部会活動

■食品衛生部会

例年、当部会（花木章男部会長（株）大水北部支社長）は、府食品衛生検査所と連携して、大阪食品衛生協会の支部としての運営に取り組んでいます。

そのひとつとして、令和3年度の食品衛生指導員研修会は、大阪食品衛生協会から「YOUTUBE」で配信される動画（HACCPの考え方を取り入れた衛生管理の実践と定着）を活用してリモートで実施することになりました。

あわせて、今後、日本食品衛生協会で作成された「巡回指導資料」をもとに、各社・組合の23名の食品衛生指導員が「食品衛生指導票」の作成に取り組みます。

令和3年度 食品衛生指導員

巡回指導資料





前ページより続く

○青果くず排出状況

6月は排出量、処理費用ともに約3割減少、4月からの累計も量、費用ともに約14%減少。

ただし、7月は現在のところ微増。

○木製パレット排出状況

6月は昨年度に比して約39%減少するなど大幅に改善しつつある。引き続き、外部の持ち込み禁止、利用可能なパレットの再利用を徹底する。

西1・2号門に設置した看板の効果もあつたものと思われる。

◎カラス対策

固定式捕獲籠によりこれまで149羽を捕獲。(市の許可は半年で400羽)

◎禁煙対策

これまで違反者は258人、再違反者は24人。

3回交付で入場禁止になるので注意!

◎市場施設等再整備構想策定検討委員会

府のサウンディング調査とあり方検討委員会の動向を注視しつつ対応する。

◎その他

・関連事業者の滞納については、強制執行手続き中であり、不法占拠については、明渡請求訴訟を検討中。

・場内診療所でのワクチン接種は市のワクチン供給不足により不透明な状況。

・前回の会議で出された西門と食品流通Cの間の道路の開放は、安全確保の観点から現状のままにしてほしいとの意見が出された。

■議題3 (その他)

○令和4年のカレンダー挿絵について

これまでの水彩と趣向が変わる油絵(下図参照)になることで決定された。

最後に、森場長より「コロナ対策に力を尽くしていただいていることに感謝。再整備についてサウンディング調査を実施しているところであり、さらにより市場とすべく頑張る。」との話があった。



令和4年 カレンダー挿絵

1月	マグロ	7月	どうもろこし
2月	白菜	8月	ゴーヤ
3月	いか	9月	サケ
4月	ブロッコリー	10月	柿
5月	タケノコ	11月	りんごごみかん
6月	ぶどう	12月	ふぐ

活性化ソフト事業

■大学・産地との連携

・飛騨蔬菜出荷組合が「飛騨トマト」をPR

岐阜県飛騨蔬菜出荷組合(宇津宮優)組合長が7月18日に梅花女子大学のオープンキャンパスでミニ講座を実施しました。

「飛騨トマト」をテーマに飛騨地域やトマトの栽培から出荷までを分かりやすく説明し、参加者に「飛騨トマト」をプレゼントしました。



・「徳島県の漁業」をPR  
徳島県関西本部は7月18日に梅花女子大学のオープンキャンパスでミニ講座を実施しました。県の担当者が、「徳島県の漁業の現状と魅力」について説明し、魚を出荷する際に行われている「箱建て」体験講座を実施しました。



・京阪百貨店住道店で「飛騨フェア」を開催

7月16日~18日に飛騨フェアが開催され、ほうれんそう、トマトを中心に飛騨の特産野菜が並べられ、大勢のお客様で賑わいました。

協力：全農岐阜、JAU  
だ、飛騨蔬菜出荷組合(株) 林田商店、大阪北部中央青果(株)、大阪府中央卸売市場管理センター(株)

